

暦について

今年の干支は、うさぎ年だと誰もが知っています。高校生は「十干十二支」を学んでいるので、癸卯（みずのとう）と応えられるようにしましょう。

「十干」とは「甲乙丙丁戊己庚辛壬癸」です。甲から順番に、「きのえ、きのと、ひのえ、ひのと、つちのえ、つちのと、かのえ、かのと、みずのえ、みずのと」の読み方もあります。

「十二支」は「子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥」です。十干十二支の組み合わせは、六十通りあります。干支の六十通りが一巡するといわゆる「還暦」になります。暦には次の「六曜」と呼ばれる吉凶が出ています。

先勝（急用や訴訟等を行うのに吉日。午後は凶）、友引（午前・午後の風を避ければ吉日。葬儀は道連れが出るので避ける）、先負（公事や急用を避け、静かにしている日）、仏滅（移転、開店、新規事業の開始など全てよくない凶の日）、大安（結婚、移転、建築等全て吉日）、赤口（赤口神が人々を悩ますため何事にも悪い凶の日、正午のみ吉）

「六曜」の縁起を信じて諸事を行っている日本人は少なくありません。

日本人は昔からどんな日柄か吉凶判断し、選日してきましたが、今年の最良の大吉日の「天赦日」は、1月6日、3月21日、6月5日、8月4日、10月18日、10月17日です。新しいことに挑戦する日にしましょう。

〇一月の言葉

素直に万事を受け止めて、一所懸命やっていく。その積み重ねが自分を磨くことになるのです。

〇語彙力チェック

- ① 「鶴の一声」の意味は次のどれか。
A 困った時のありがたい助言
B 皆を説得する権威ある意見
C 心を洗うような美しい言葉
 - ② 「余裕派」、「低回派」と呼ばれる明治の文学者は誰か。
A 夏目漱石 B 樋口一葉 C 島崎藤村
 - ③ 「鼎談（ていだん）」の「鼎」とは何か。
A 宝石などを入れる小箱
B 大きなお皿 C 三本足の容器
 - ④ 「亭々たる」の意味は次のどれか。
A 刀のぶつかり合う音
B 樹木の高くそびえる状態
C 丁重にあつかう様
 - ⑤ 次の三つの漢字の意味を答えよ。
A 諦 B 啼 C 締
- アしめる イなく ウあきらめる
- （解答）①B②A③C④B⑤AU

BICCア